

体調管理のために毎日測定している体温ですが、正確に測定されていなければ意味がありません。新型コロナウィルスの流行が拡大しています。自分の身体としっかりと向き合うために、正しい検温方法を身に付けましょう。



• 自分用の体温計があるとよいです。

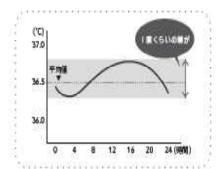
- \*自分の平熱を知るためには、毎日同じ条件で測定することが大切です。
  - 時間 • 毎朝 ( ) 時に測定。
  - ・状態・・・・布団の中で、朝食前、家を出る前など。
  - 体温計・・・同じものを使用したほうがよい。
- \*体温だけではなく、頭痛や咽頭痛など細やかな変化を見逃さないことです。
- \*家族の体調にも心配りができるといいですね。





1日の中で変化のリズムがあ ります。眠っている間は低く、 起きて活動するにつれて上がっ ていきます。夕方がピークで、

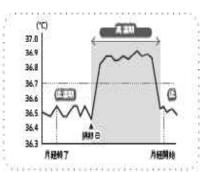
夜にかけてまた少しずつ下がっていきます。





女性は月経間期によって変 動します。月経が始まると体 温が下がって低温期に。排卵 があると上昇して、次の月経

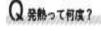
まで高温期が続きます。



体温はだいたい36.5℃±0.5℃と言われています。子どもは新陳代謝が活発で、大人よりも少し高め。反対にお年寄りはやや低めです。

体温が高い

子どもは大人より



年齢の違いはもちろん、 個人差のある体温。そこで 難しいのが…免熱の判断。

日常的には

ヒミツ

37.5℃以上…発熱 38.0℃以上…高熱

と言われることが多いです。

※医師及び搬定届出機関の管理者が都適将県知事に 届け出る基準〈厚生労働省〉より

## もう一度自分の生活を振り返ってみましょう



・石けんを泡立てて15秒以上もみ洗い。



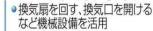
- 予備のマスクを携帯しましょう
- 休み時間もマスクをします。外す場合は周りと2メート ル間隔を開けて、おしゃべりはしません。
- 移動の時にもマスクをします。(体育の授業への往復時)
- マスクをしていても大声は慎みます。



- アルコール消毒液はたっぷりの量で。
- 掌に取り先ずは指先から始めます。
- ・15秒ぐらい乾くまで手をもみます。
- ・使用後はストーブなどの火気に近づかない。







暖房で室内を暖めた後、 暖房を入れたまま窓を 開ける

・開ける窓は対角線上に ある2カ所

・寒い場合は、30分に1回 3、4分程度を目安に





自分を守り大切な人をも守るための、一人一人がすべきエチケットですね。